

第Ⅶ章 副専攻制度

1. 副専攻制度について

副専攻制度は、「幅広い学び」を保証するため、所属学部以外の分野（学部）から一層体系的かつ深く専門領域を学習できるようにした制度です。例えば、法学部の学生は法学部が設置する専門科目を学ぶかわり、経済学部が副専攻科目として設置する専門科目を学び、その上で認定要件（単位数・通算 GPA）を満たしていれば、「主専攻：法学」「副専攻：経済学」として成績証明書及び卒業証明書に記載されます。

(1) 副専攻の開設数

副専攻は学部ごと（文学部はメジャーごと）に開設されており、自分が所属している学部（文学部生は登録したメジャー）以外の学問領域を副専攻として最大3つまで選択することができます。副専攻として履修すべき科目は P.169～179 の副専攻科目表を参照してください。

所 属		申 請 可 能 な 副 専 攻															
学部	学科	経済学	法学	経営学	教育学	理工学	異文化コミュニケーション（英語）	異文化コミュニケーション（日本語）	異文化コミュニケーション（中国語）	異文化コミュニケーション（ロシア語）	哲学・歴史学	表現文化	国際日本学	社会学	English Medium Program (注)	データサイエンス	
経済	経済	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
法	法律	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
文	人間	○	○	○	○	○	選択したメジャー以外の領域のみ選択可									○	○
経営	経営	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
教育	教育	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	児童教育	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
理工	情報システム工	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	共生創造理工	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
看護	看護	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
国際教養	国際教養	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	

注：各学部の EMP コース所属学生、及び国際教養学部生は English Medium Program を副専攻として申請することはできません

(2) 副専攻の申請について

副専攻は2年次（第3セメスター）以降、履修登録期間に、履修・成績(WEB)内の「副専攻登録」から申請を行うことができます。申請する際は、申請時点で「通算 GPA が 2.70 以上」であることが必要です。

なお、申請を行わない場合は、副専攻の認定要件を満たしていたとしても副専攻を修了したとはみなされません。副専攻を希望する場合は、必ず副専攻の申請を行ってください。

(3) 副専攻として履修する科目の履修登録方法について

副専攻として開講される科目を履修する際は、通常の履修登録と同様に登録を行います。副専攻科目も履修上限単位数に含まれます。履修登録の際は、副専攻科目表や web 時間割を良く確認してください。

(4) 副専攻の認定要件

申請した副専攻を修了するためには、

- ① 申請した副専攻の科目を各副専攻が指定する方法で 24 単位以上修得
 - ② 卒業時に通算 GPA が 2.70 以上
- であることが必要です。

2. English Medium Program (EMP) について

English Medium Program (EMP) とは、全ての授業を英語で実施するプログラムの総称です。本来は、経済学科の SUCCEED や経営学科の GPET のように卒業に必要な 124 単位をすべて英語による授業で修得するプログラムを指しますが、これを全学生向けに幅広く英語で専門科目を学習できるようにしたものが副専攻としての English Medium Program です。

英語学修に取組み、力を伸ばしたい学生には EMP 科目の履修を推奨します。EMP 科目から 24 単位以上を修得し、かつ卒業時の通算 GPA が 2.70 以上であれば EMP を修了したとして成績証明書及び卒業証明書に EMP を修了した旨が記載されます。

申請方法については、他の副専攻と同様です。ただし、EMP 科目の中には、履修条件として TOEFL-iBT スコアなどの条件が課されている場合がありますので、履修登録の際は、シラバスや web 時間割をよく確認してください。

※各学部の EMP コース所属の学生、及び国際教養学部生はこのプログラムに申請することはできません

3. データサイエンス について

データサイエンス学修プログラムとは、超スマート社会 (AI×IoT 社会) の到来が予想される時代にあって、これらの基礎知識となるデータサイエンスについて集中的に学修することを目的としたプログラムです。

副専攻: データサイエンスの科目として指定された科目から 24 単位以上を修得し、かつ卒業時の通算 GPA が 2.70 以上であれば当該プログラムを修了したとして成績証明書及び卒業証明書に副専攻: データサイエンスを修了した旨が記載されます。

申請方法については他の副専攻と同様です。ただし、所属する学部により修得すべき科目が異なります。詳しくは P.179 の副専攻: データサイエンスの科目表を確認してください。

データサイエンス（2021年度入学生用）

科目 ナンバリング	科目名	科目 所属	単位	学科											備考
				経済	法律	人間	経営	教育	児教	情報	共生	看護	国際		
必修科目 4単位															
ECON322	データ・サイエンス	経済	4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
選択科目 20単位															
基礎統計学科目（注）															
GNAT111	統計学入門Ⅰ	共通	2		○			○	○				○		
GNAT112	統計学入門Ⅱ	共通	2		○			○	○				○		
ECON122	基礎統計学A	経済	4	○											
HUMS206	資料収集・データ分析法	人間	2			○									
HUMS213	社会統計学	人間	2			○									
BUSI141	統計学:経営	経営	4				○								
INFO211	確率統計	情報	2							○					
SESI211	統計学:理工	共生	2								○				
INLA120	Statistics I	国際	4											○	
INLA121	Statistics II	国際	4											○	
基礎プログラミング科目（注）															
SESI212	コンピュータ演習	共生	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
INFO161	プログラミング演習I	情報	2								○				
INLA220	Programming	国際	4											○	
データサイエンス系科目															
GNAT102	情報科学	共通	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
GNAT104	プログラミング	共通	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	Java
BUSI252	プログラミング論	経営	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	Python
INFO162	プログラミング演習Ⅱ	情報	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
SESI213	アドバンスプログラミング演習	共生	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
INFO253	データ構造	情報	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
INFO261	ソフトウェア演習A	情報	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
INFO262	ソフトウェア演習B	情報	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	Java
ECON323	統計学:経済	経済	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
INFO359	人工知能	情報	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
INFO454	データ解析	情報	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
INFO458	データベース論	情報	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

注 基礎統計学科目、基礎プログラミング科目は、所属する学部・学科により算入される科目が異なります。

自分の所属学科欄に○がついている科目のみ副専攻の単位として算入されますので注意してください。

※理工学部以外の学生は、基礎統計学・基礎プログラミング科目または共通科目として開講されている科目を先に履修することを推奨します。